

Temjin

An impress Group Company

各 位

2022年7月19日

株式会社天夢人

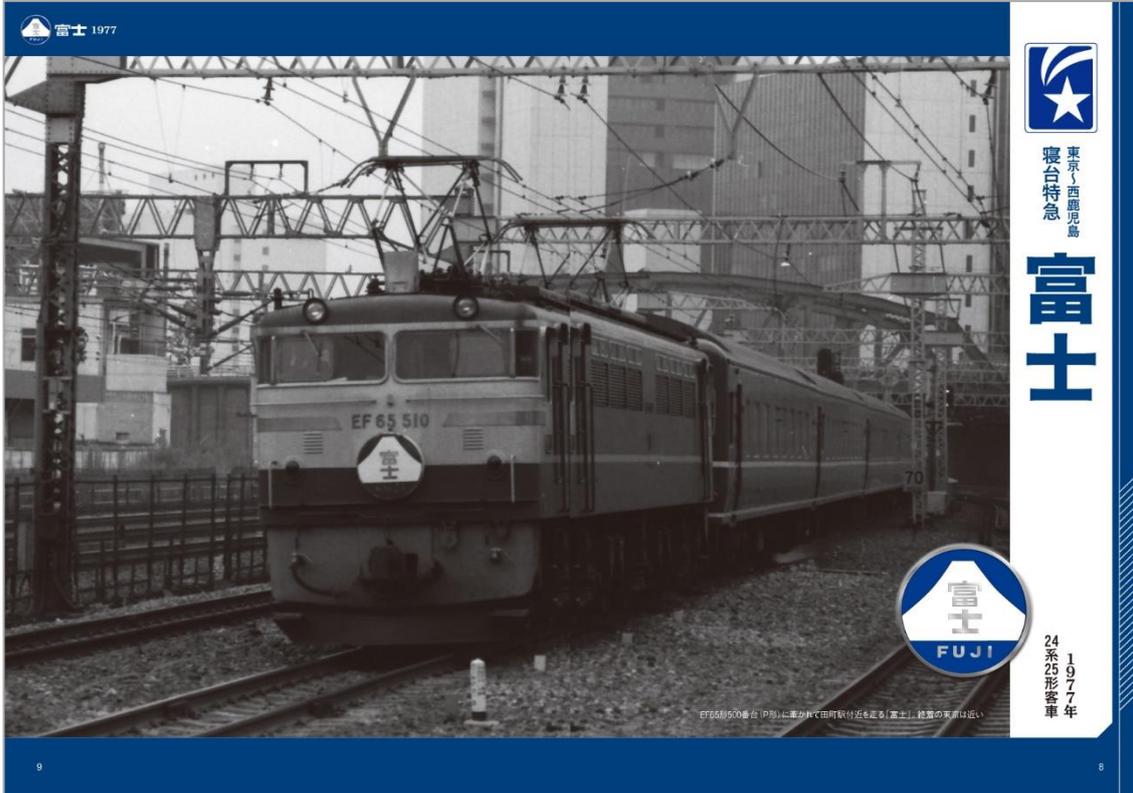
歴代寝台特急に密着取材した豊富な写真で構成。
今はもう乗ることができない列車の、できごとや車内外の様子が今によみがえる一冊。
旅鉄 BOOKS060 『寝台特急追跡乗車記』を発売！

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝峰富雄）は、2022年7月20日に、旅鉄 BOOKS060 『寝台特急追跡乗車記』を刊行いたします。



大ブームとなったブルートレインをはじめとした寝台特急。1975年から2017年までに鉄道写真家の南正時氏が取材してきた寝台特急の旅をまとめた乗車記です。始発駅の出発の様子にはじまり、車内のできごとを中心に豊富な写真を時系列に掲載しています。座席から寝台への転換、食堂車で夕食、機関車の交換、583系の三段式B寝台などの寝台特急らしい懐かしい光景がもりだくさん。1カット1カットに臨場感あふれる解説をつけることで、もう二度と乗ることができなくなった寝台特急の旅を、もう一度楽しむことができる一冊です。

懐かしい寝台特急の様子を、豊富な写真とともに時系列で詳しく掲載しています



東京・西鹿見島
寝台特急

富士



1977年
24系25形客車

EF65形50番台（伊勢）に牽かれて田町駅付近を走る「富士」。寝台の車前は近い

富士 1977

車掌区出発
点検を受けた車掌区を出発する。これから品川客車区にある「富士」まで行くのである。東海道本線の国鉄電車では山手線が、ホームで電車を待つ間、「今日も無事で……」と顔の中で祈っている

16:00 さあ、いよいよ「富士」の乗務が始まる。16時頃点検を受け、〇〇駅のホームは工事中だからアナウンスを流すに……と勤務さんが伝える。飯塚乗客係車掌といっしょだ

持ち物点検
今日「富士」に乗務する室内乗務車掌が持ち物を点検している。忘れ物があったら大変だ

東京車掌区

まず「富士」に乗務する車掌さんたちが所属する「東京車掌区」の「富士」の一日が始まる。東京車掌区は東京駅の丸の内側の二層にあって、フルタイムに長年勤務しているベテラン車掌さんたちが多い

スラリさんだ車掌さんたちの道具が入ったカバン。到着がイヤ、ラップ、詰め直しパンチ。その他、いろいろなものが入っている

ここに仕込んでるのは列車無線機。車掌と機関士が話し合うための無線機だ

1977年時刻表

東京発	18:00	東京	18:00
横浜発	18:27	横浜	18:27
熱海発	19:30	熱海	19:30
鹿見島発	19:32	鹿見島	19:32
浜松発	21:25	浜松	21:25
西鹿見島着	21:27	西鹿見島	21:27
名古屋発	22:49	名古屋	22:49
山形発	4:26	山形	4:26
福島発	4:27	福島	4:27
広島発	5:57	広島	5:57
6:01			
柳井発	7:01	柳井	7:01
防府発	7:55	防府	7:55
宇部発	8:31	宇部	8:31
9:09			
下関発	9:13	下関	9:13
9:21			
門司発	9:26	門司	9:26
9:33			
小倉発	9:37	小倉	9:37
10:23			
中津川発	11:30	中津川	11:30
11:31			
別府発	11:44	別府	11:44
11:51			
大分発	12:59	大分	12:59
13:01			
佐伯発	14:15	佐伯	14:15
14:19			
日向市発	14:40	日向市	14:40
15:40			
宮崎発	15:48	宮崎	15:48
16:51			
都城発	16:52	都城	16:52

「富士」を動かす人々を追う
同乗記に鉄道少年は歓喜した
この寝台特急「富士」乗車記は、1977年6月10日発行の『青春』1977年6月号の『青春』1977年6月号に掲載された。『青春』1977年6月号に掲載された。『青春』1977年6月号に掲載された。

品川客車区
品川客車区へ到着。客車だけの「富士」が長いプラットフォームの車体を休ませている

ビスに携わる人々の仕事ぶりにスポットを当てて、24時間26分の旅を誌上で再現すべく「富士」の列車追跡を行った。

同乗記だが、取材はロングランする車両と乗務する鉄道マンたちの姿に傍着すべく、列車の発車前からスタート。「富士」を下町まで牽引するEF65形50番台P形が当時の東京機関区から身支度を整えて出庫する風景を捉えるところから始まった。

一方、東京駅の丸の内側へ向かった東京車掌区では、「富士」に乗務する車掌が出発前の点検を受け、客車の持つ品川客車区へと向かうシーンを撮影した。東京車掌区は国鉄の車掌区の中で花形の部署で、その最高の「持ち列車」が「富士」や「くら」などの九州フルタイム列車だった。車掌にとって、それらの寝台特急列車に乗務するのは誇りであり、実際に列車が走り出してから車内

【目次】

●東京発の寝台特急

寝台特急富士 1977年 東京～西鹿児島
寝台特急富士 2008年 東京～大分
寝台特急あさかぜ 1975年 東京～博多
寝台特急あさかぜ 1987年 東京～博多
寝台特急出雲 1978年 東京～出雲市・浜田
寝台特急サンライズ瀬戸 2017年 東京～高松
寝台特急さくら 1976年 東京～長崎

コラム「オリエント急行」日本を走る！

●上野発の寝台特急

寝台特急あけぼの 2013年 上野～青森
寝台特急ゆうづる 1986年 上野～青森

●北海道行きの寝台特急

寝台特急北斗星 1988年 上野～札幌
寝台特急トワイライトエクスプレス 1989年 大阪～札幌
寝台特急カシオペア 2002年 上野～札幌

●番外編

急行はまなす 2008年 青森～札幌
急行きたぐに 2005年 大阪～新潟
寝台急行銀河 1977年 東京～大阪
山陰 1984年 京都～出雲市

●南 正時が撮影した夜行列車写真館

東京発の寝台特急

寝台特急瀬戸／東京機関区／カートレイン／寝台特急みずほ／寝台特急はやぶさ／寝台特急紀伊

大阪発の寝台特急

寝台特急あかつき／寝台特急なは／寝台特急彗星／寝台特急日本海／寝台特急つるぎ

上野発の夜行列車

尾久車両センター／急行津軽／寝台特急北陸／寝台特急出羽

北海道の夜行列車

急行まりも／急行大雪／急行利尻／大雪5号

【書誌情報】

書名：旅鉄 BOOKS060 『寝台特急追跡乗車記』

仕様：A5 判・160 ページ

定価：2200 円（税込）

発売日：2022 年 7 月 20 日

全国書店、オンライン書店の Amazon などでも発売中。

<https://amzn.to/3NapK8Z>

【株式会社天夢人】 <https://www.temjin-g.co.jp/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道（奇数月 21 日発売）』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当：真柄

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL: <https://www.temjin-g.co.jp>